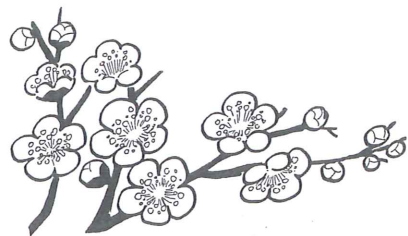


さゆりだより 2017 1 6



新しい年を迎え、おめでとうございます。お年賀状をいただいた皆様方、この場をお借りしお礼申し上げます。お一人お一人にお返事を差し上げないことをお許してください。

新し年を迎え、これからの一年どんな年になるのでしょうか……。胸はふくらみま
す、そして だれでも、しあわせな年でありたいと願います。

けれども私たちは生きていくために、波風一つ立たないような人生を望むことはでき
ません。しあわせとは、自分だけでなく、みんながしあわせになること、苦しみや厳し
さを伴うものであるかもしれません。

葉 祥明の詩があります。

「苦しみを愛しなさい 苦しみを飲みなさい
苦しみはあなたを もっと強く もっと大きく
もっと優しくしてくれます 苦しみはそのためにあるのです」

「世界を良いところに 変えたかったら
まず
あなた自身が変わりなさい 正直で善良な人になりなさい
誰に対しても 優しくおもいやりのある人になりなさい
あなたが
親切な人になればそれだけ 世界はより良くなります」

今を生きる私たちは、世の中がますます混沌とし先の見えにくい不安を覚えながら
生活しています。しかしながら未来に向かって生きる子どもたちには何としても「希望」
を残していかななくてはなりません。

「人としての正しい生き方を」伝えていかなければなりません。世界を良いところ
に変えていかななくてはなりません。

今こそ、私たちは「子育ての大切さ」をあらためて認識していかななくてはならない
危機的な状況にあります。子育ての第一義的責任は家庭にあると、教育基本法でも掲げ
てあるように、0、1歳児の待機児童がどんどん増えている社会現象、政策を幼い子ど
もの人権を守る立場から何とか待った！をかけていかななくてはなりません。

「森の小さな美術館（園児作品展）」開催についてのご案内

三学期始業間もない開催日程で、幼稚園としましても大変な企画でしたが、この先
様々な予定が重なっておりましてこの時期になりましたことをご了承ください。

この作品展は、幼児の絵画、造形の不思議さに魅かれた園長がかれこれ50年余続け
てきたものです。

今年も父母、祖父母の皆様と共に幼児の作品の世界をひもとき、楽しみたいと思いま
した。どうぞご都合をつけてご出席ください。単に作品を観るだけではなく、父母の会
に参加されてお話をお聴きください。

1月14日（土）午後1時30分～3時

「幼児の作品について、その発達……」

「森の小さな美術館開催期間」

1月14日（土）午後1時30分～1月19日（木）午後6時まで

期間中は、15日（日）午後1時～6時まで

16日（月）17日（火）18日（水）19日（木）

午後3時～6時まで

（お父さんの勤務時間の都合で6時以降見学の場合はご連絡ください開場します）